

月刊フットマーク

号外 

パンパシフィック水泳選手権

発行：フットマーク広報室
東京都墨田区緑 2-7-12

- ◆2014年8月21日(木)～8月24日(日)
- ◆ゴールドコーストアクアティックセンター
- ◆12回パンパシフィック水泳選手権

女子200m平泳ぎ決勝

- 1位 渡部香生子 (JPN) 2:21.41
- 2位 金藤 理絵 (JPN) 2:21.90
- 3位 タイラー・マッキーオン (AUS) 2:22.89

国際舞台初のメダル

平泳ぎ 200m

銀

金藤理絵



故郷・広島への想い
雪辱はアジア大会で

引退を撤回して新たな気持ちで挑戦した今季。手にしたのは銀色だったが、八年目の挑戦でようやくつかんだ国際舞台での初めてのメダルに自然と笑顔があふれた。レースは最後まで接戦だった。終始先頭を争っていたのは横のレーンをいく渡部香生子。後半の強さを生かし、100mすぎからロングスパートをかけたが一歩及ばず、2位でフィニッシュ。2分21秒90で銀メダルを獲得した。

インタビュウでは、「勝って少しでもみなさんの元氣になればと思っただけで悔しい」と土砂災害に遭った故郷を思う気持ちをお口に持った。「今度は私の君が代を響かせたい」。心残りを残しつつ早くも気持ちは九月のアジア大会へ向かっている。

